

## 薬物乱用防止教室

昨日、3年生以上で薬物乱用防止教室が行われました。本部警察署からお二人の講師をお招きし、次の3つのことについてお話して頂きました。

### ①喫煙について

タバコにはニコチンやタールが含まれている。ニコチンは血管を縮め血流を悪くし体温を低下させること、タールは黒い粘着物が肺にたまりガンを誘発する事、また日本で多いガンの死亡率が肺ガンであること等を学びました。さらに、一酸化炭素も含まれ酸欠状態にもなりますね。未成年者が早い時期にタバコを吸うとその影響が最も大きくなります。健康な発育のために未成年の喫煙は絶対にやめよう。

### ②飲酒について

未成年の間は飲酒も禁止されていますね。成長期である時期は飲酒による体の負担が大きく、急性アルコール中毒や体内臓器への悪影響、依存症などになりやすいとされています。子どものときにしっかりと丈夫な体をつくり、心身共に健康が保てるようにしていきたいですね。

### ③薬物について

薬物については、大人も子供も禁止されています。これは、自らの体を破壊し、親族や他人、更には社会にも大きな心配と迷惑をかけてしまいます。幻覚や幻聴、自傷行為なども起こってしまいますね。また、一度やってしまうとやめられなくなってしまう。自分の一生、家族の一生を台無しにしてしまうのが薬物の乱用です。後悔しても元には戻れません。

最近、県内でも未成年者の薬物乱用が大変問題になっています。自分の身を守るためにも悪い誘いには絶対に乗らないこと、もしもの時には必ず大人に相談する事が大切です。



## コロナ感染増加傾向

先週あたりからコロナの感染者が増加傾向にあります。7月1日現在、コロナ陽性者が8名、濃厚接触者が4名、PCR検査結果待ちが4名他、発熱や家族の風邪症状が14名 合計30人が出停となっています。

村内での6月29日現在の新規陽性者の累計は216名となっております。家族に風邪症状等がある場合には、児童は出停となります。感染拡大防止の観点から全保護者の皆様のご協力をお願いいたします。